

2014年3月期決算説明会

2014年5月23日



日本電設工業株式会社

I . 会社概要	2
II . 2014年3月期決算概要	4
III . 部門別概況	12
IV . 2015年3月期業績予想等	23

4本の柱で全国に事業展開

- 鉄道電気工事におけるリーディングカンパニー
- 技術と信頼で創立から72年
- JR東日本との強固な関係

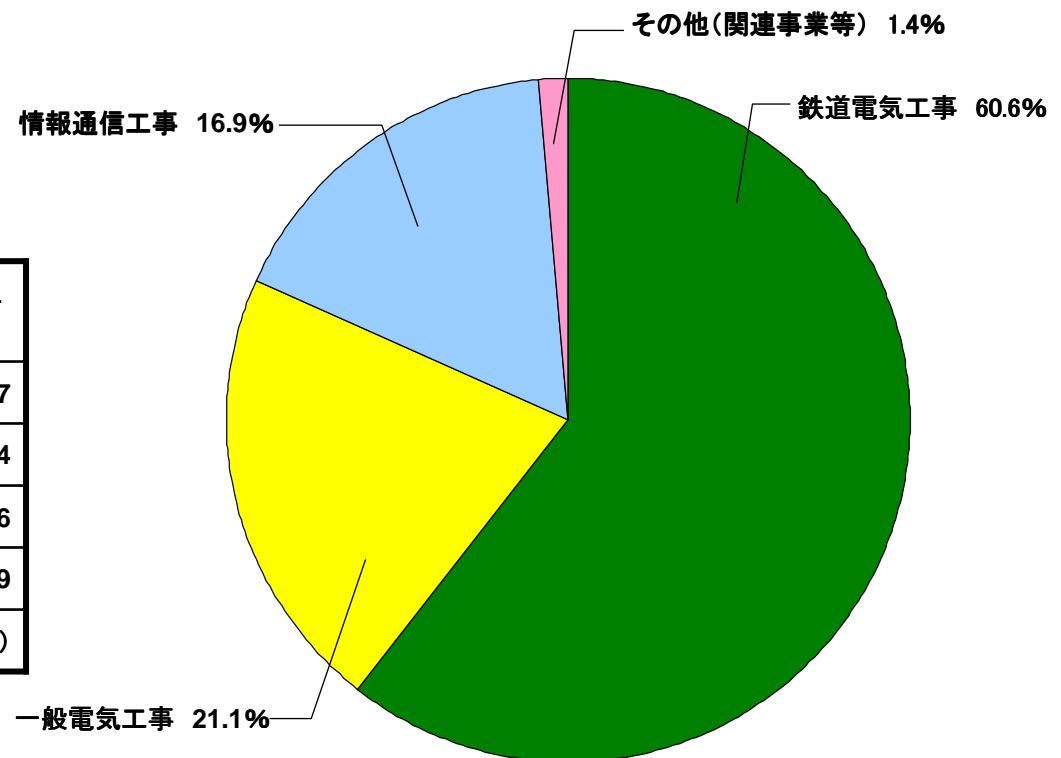
部門別売上高構成額

(単位:百万円)

4本の柱 (部門)	2014年3月期 売上高	うち、JR東日本に 対する売上高
鉄 道 電 気 工 事	103,109	78,627
一 般 電 気 工 事	35,844	1,144
情 報 通 信 工 事	28,778	13,276
その他(関連事業等)※	2,424	19
合 計	170,157	93,068(54.7%)

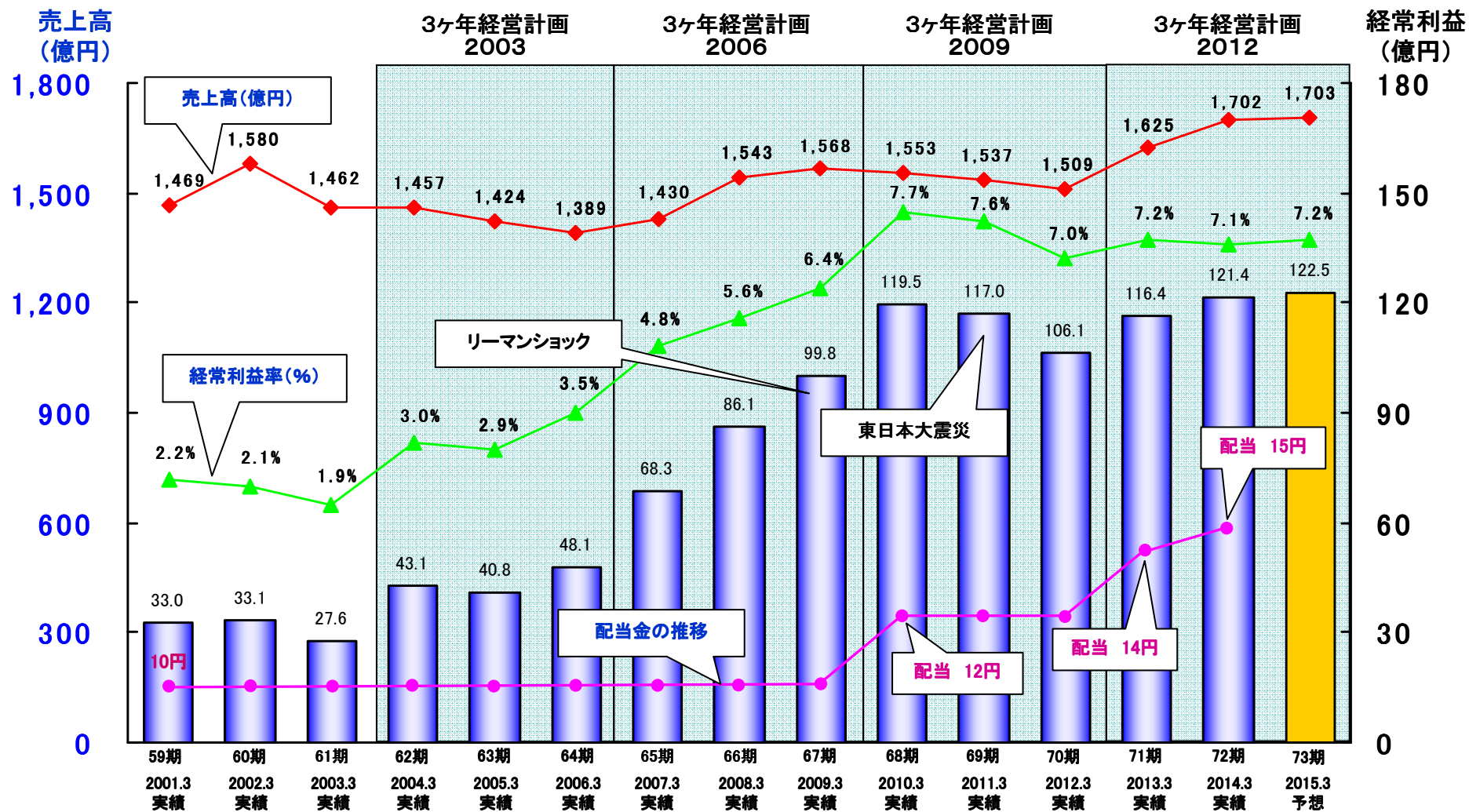
※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等

部門別売上高構成比率



強固な経営基盤を確立

経常利益率7.1%※は、電気設備工事業界の平均を上回る水準



※経常利益率7.1%は2014年3月期時点

■決算のポイント

政府の各種政策の効果による景気の緩やかな回復に伴い、受注環境は改善している。大型工事等の受注が好調であったことや、各種施策を着実に推進したことにより過去最高益を達成した。労働者不足や材料費の高騰に注視しつつ、2015年3月期も更なる業績の向上を目指す。なお、当社は東京電力が発注する架空送電工事に関して営業停止処分を受けましたが、法令順守の徹底を図り、受注の確保に努めます。

- ・鉄道電気工事は、整備新幹線工事の施工のピーク、JR東日本からの受注増により好調に推移
- ・一般電気工事は、大型工事や太陽光発電システム工事を多数受注
- ・情報通信工事は、モバイル工事、ネットワーク工事等により売上が拡大

対前期を上回る実績

■売上高 **1,702億円**（対前期比 +76億円）

■営業利益 **112億円**（対前期比 +3億円）

■当期純利益 **67億円**（対前期比 +4億円）

売上高、営業利益、当期純利益が過去最高を達成

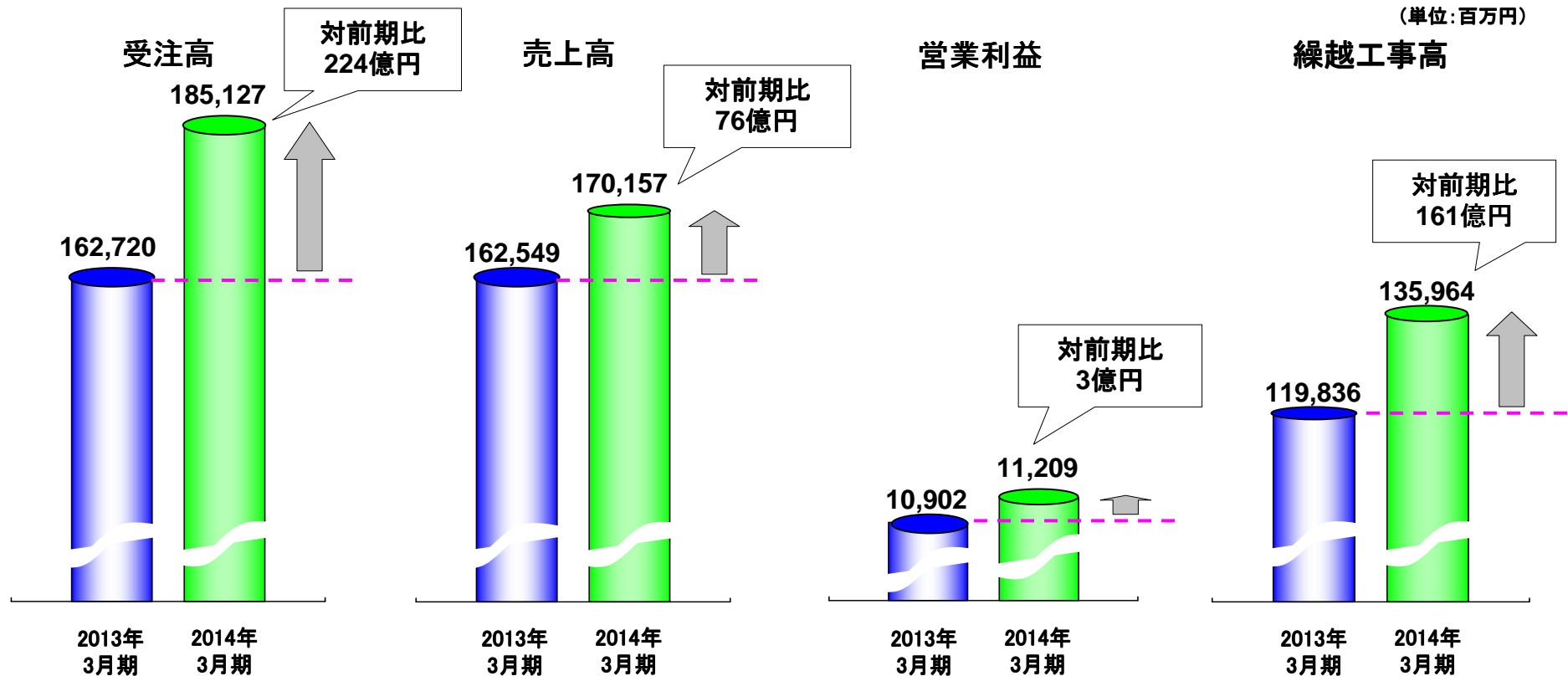
2014年3月期実績

()は売上高比率 (単位:百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	対前期比	2014年3月期予想	対予想比
受注高	162,720	185,127	22,406	155,200	29,927
売上高	162,549	170,157	4.7% 7,607	168,000	1.3% 2,157
売上原価	(86.0%) 139,753	(86.1%) 146,468	4.8% 6,714	(85.9%) 144,370	1.5% 2,098
売上総利益	(14.0%) 22,795	(13.9%) 23,689	▲0.1P 893	(14.1%) 23,630	▲0.2P 59
販売費及び一般管理費	(7.3%) 11,893	(7.3%) 12,479	4.9% 585	(7.4%) 12,500	▲0.2% ▲20
営業利益	(6.7%) 10,902	(6.6%) 11,209	▲0.1P 307	(6.6%) 11,130	—P 79
営業外損益	(0.5%) 736	(0.5%) 925	25.6% 188	(0.5%) 890	4.0% 35
経常利益	(7.2%) 11,638	(7.1%) 12,135	▲0.1P 496	(7.2%) 12,020	▲0.1P 115
特別損益	(▲0.0%) ▲70	(▲0.0%) ▲12	—% 57	(▲0.0%) ▲60	—P 47
当期純利益	(3.9%) 6,340	(3.9%) 6,697	—P 357	(4.0%) 6,730	▲0.1P ▲32

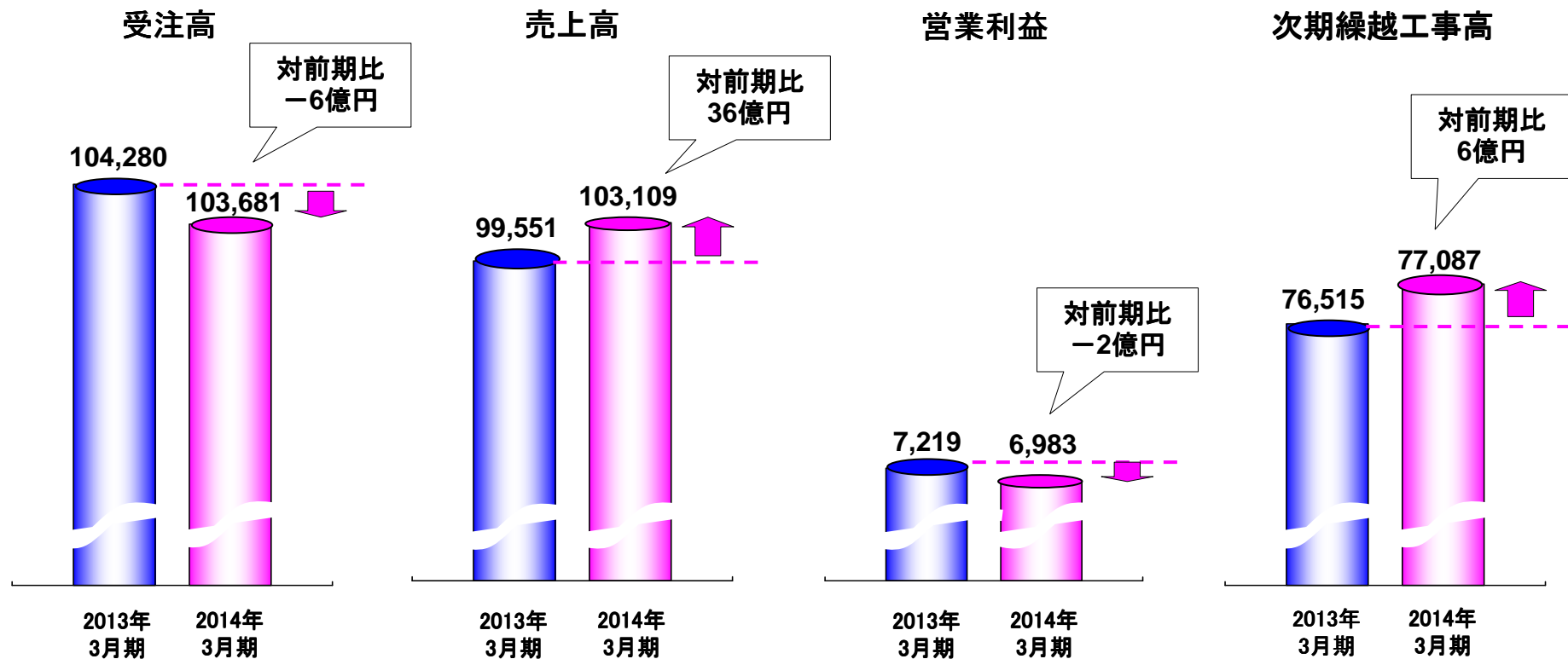
2014年3月期実績

(単位:百万円)



- 受 注 高 : 一般電気工事で、官公庁・民間工事の大型工事が増加し、鉄道電気工事と情報通信工事で、JR東日本からの受注が増加したことから、対前期比大幅増
- 売 上 高 : 鉄道電気工事と情報通信工事において、整備新幹線工事とJR東日本の売上が増加したことにより、対前期比増
- 営業利益 : 売上高増に伴い、対前期比増

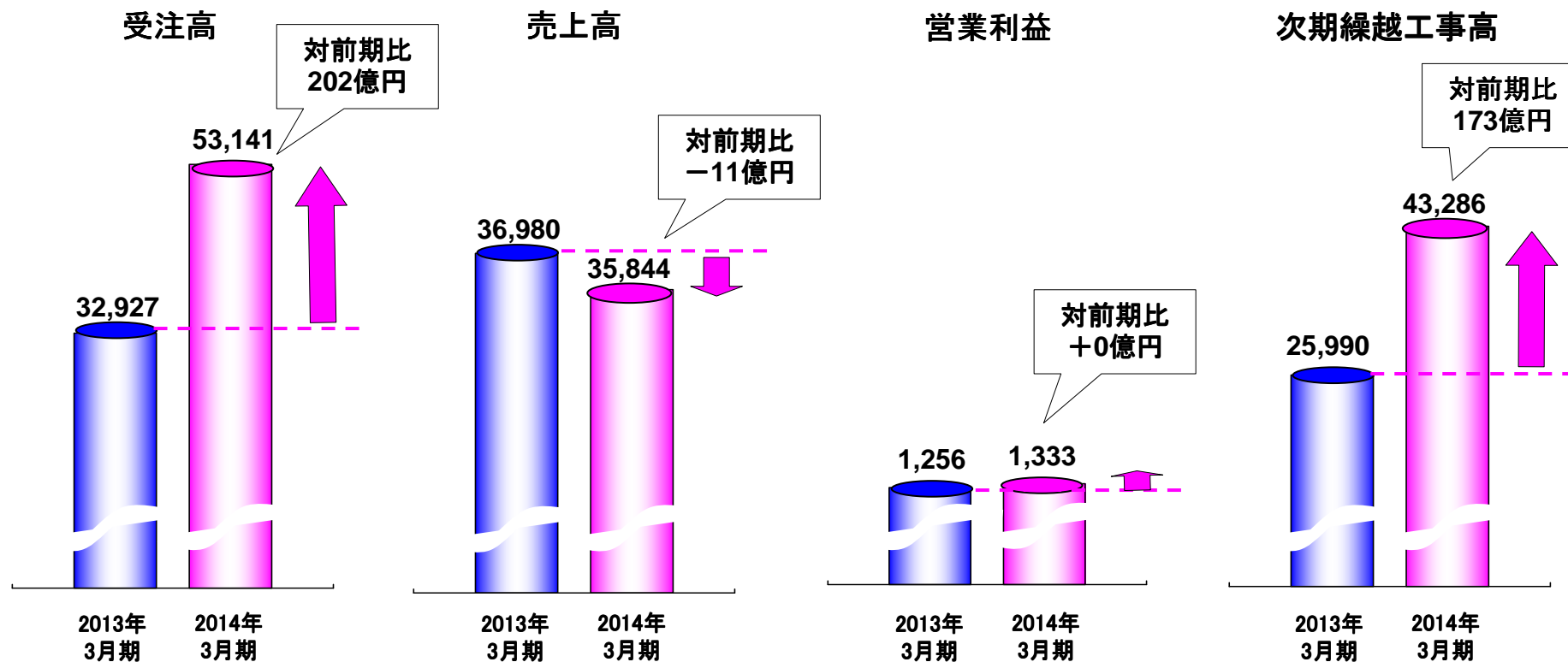
(単位:百万円)



- 受 注 高 : JR東日本からの受注が増えたが、整備新幹線工事の受注がピークを過ぎたため、対前期比減
- 売 上 高 : JR東日本、JR北海道の工事が増加したことにより、対前期比増
- 営 業 利 益 : 売上高増となったものの、採算性の低い工事があったため、対前期比減

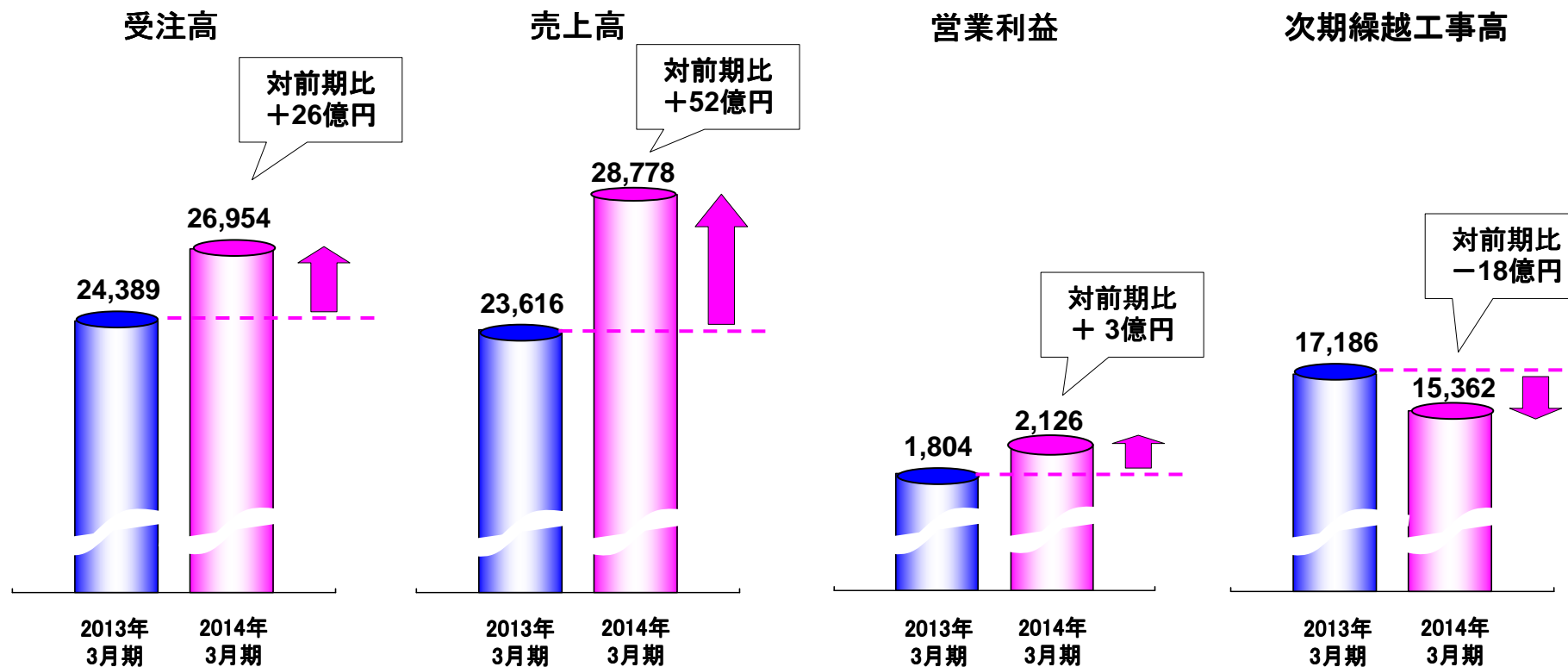
一般電気工事の実績

(単位:百万円)



- 受注高：官公庁、民間共に大型物件の受注があったため、対前期比大幅増
- 売上高：大型工事の完成が少なかったため、対前期比減
- 営業利益：太陽光設備工事の利益率が良かったため、対前期比微増

(単位:百万円)

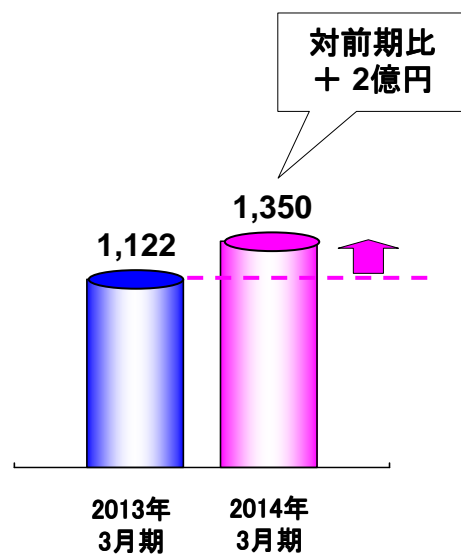


- 受 注 高 : JR東日本からの受注が大幅に増加したため、対前期比増
- 売 上 高 : 整備新幹線工事やJR東日本および大阪市交通局(地下鉄)の工事が増加したため、対前期比増
- 営業利益 : 売上高増に伴い、対前期比増

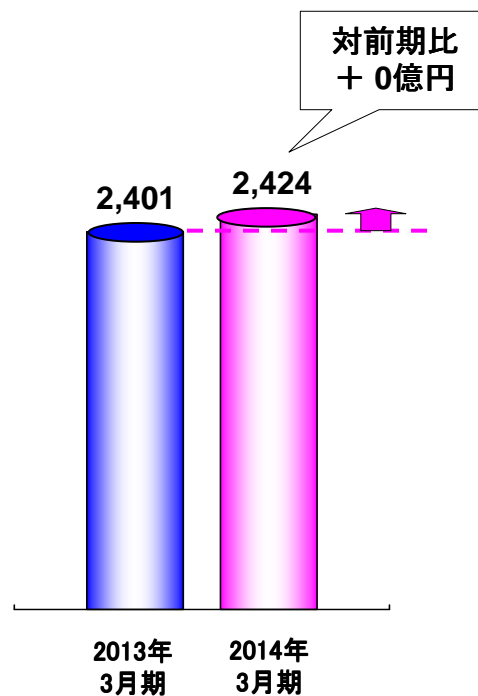
その他(関連事業等)の実績

(単位:百万円)

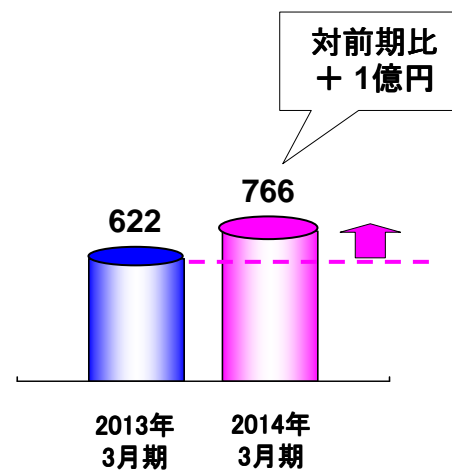
受注高



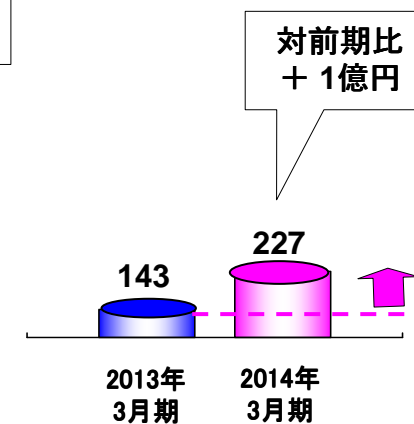
売上高



営業利益



次期繰越工事高



※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

●鉄道電気工事の主な施工実績 (2014年3月31日現在)

沖縄都市モノレール
2013年度保守委託業務
(電路設備1ヶ年検査)



鉄道・運輸機構
北海道新幹線、新函館変電所外
3箇所変電設備

日本貨物鉄道
札幌貨物ターミナル駅構内コンテナホーム
照明LED化工事

北海道旅客鉄道
東室蘭ほか7駅ATS-DN地上子新設

仙台市交通局
東西線荒井車庫他電車線路等設備工事

東日本旅客鉄道
仙石線多賀城駅付近連続立体交差化工事

東日本旅客鉄道
常磐線(広野～竜田間)災害復旧工事



京成電鉄
押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業

東京地下鉄
四ツ谷変電所設備機器改良工事

東日本旅客鉄道
京葉線信号設備改良工事

東日本旅客鉄道
品川駅線路配線改良第4回切換配電線路改良他

横浜市交通局
川和車両基地給電設備設置工事

しなの鉄道
戸倉構内検修線増設に伴う電力設備改良工事

名古屋市交通局
第2・3・4・6号線及び上飯田線平安通駅他
電路設備保守点検業務委託

東日本旅客鉄道
2013年度設備検査修繕工事(JR東日本全域)
(東日本電気エンジニアリング) 受注108億円

首都圏新都市鉄道
三郷中央～つくば間電車線・信号
保安設備保守管理業務

西日本旅客鉄道
糸魚川駅橋上化電気設備新設他2工事

日本貨物鉄道
吹田機関区構内電車線張替工事

神戸市交通局
西神・山手線乗客案内表示装置整備工事

福岡市交通局
祇園駅外1箇所自動制御
・動力制御盤更新工事



四国旅客鉄道
高松運転所高圧配電器具取替工事

九州旅客鉄道
遠賀川駅構内自由通路新設に伴う電力設備新設

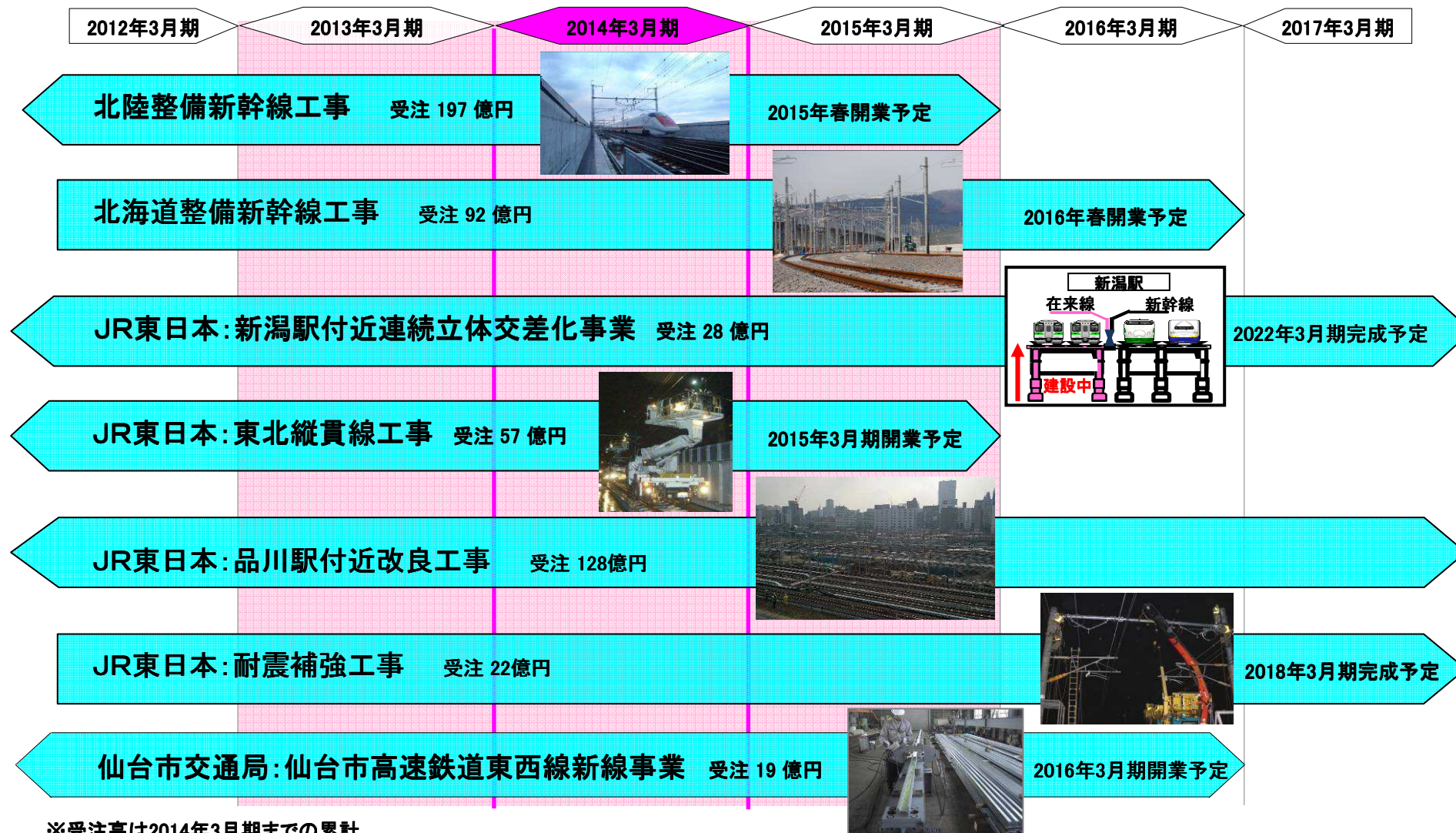
鹿児島市交通局
電車車両基地中央柱設置工事

西日本旅客鉄道
小野田線踏切保安度向上対策

北九州高速鉄道
電気設備保守点検業務

2014年3月期

●進行中の大型プロジェクト工事



※受注高は2014年3月期までの累計
 ※受注高には、情報通信工事分を含む
 2014年3月期

●整備新幹線工事

(単位:億円)

		2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期 予想	2016年 3月期 予想	合計
北陸	受注高	39	119	27	12	—	—	197
	売上高	—	18	79	66	34	—	197
北海道	受注高	—	27	63	2	—	—	92
	売上高	—	—	14	36	18	24	92
合計	受注高	39	146	90	14	—	—	289
	売上高	—	18	93	102	52	24	289

【北陸整備新幹線】

・2015年春の開業に向け、
施工は大詰めを迎えている。
・長野～黒部・宇奈月温泉間
では、国土交通省完成検査
が終了し、2013年12月から
実車を使用した雪試験走行
および速度向上試験が行
われている。

【北海道整備新幹線】

・2016年春の開業に向け、
施工は最盛期を迎えている。



新函館駅(仮称)

※受注高および売上高には、情報通信工事分を含む
2014年3月期

鉄道電気工事の概況

●最近の主な工事

【山手線ホームドア設置工事(電力、信号通信設備)】



恵比寿駅ホームドア設置後の様子
受注4億円

【烏山線蓄電池駆動電車システム関連工事】



烏山駅で急速充電中の様子
受注2億円

【仙台市高速鉄道東西線新線事業(架空電車線設備)】



剛体架線 (NDK導電鋼レール)設置
受注19億円

【新橋駅改良工事】

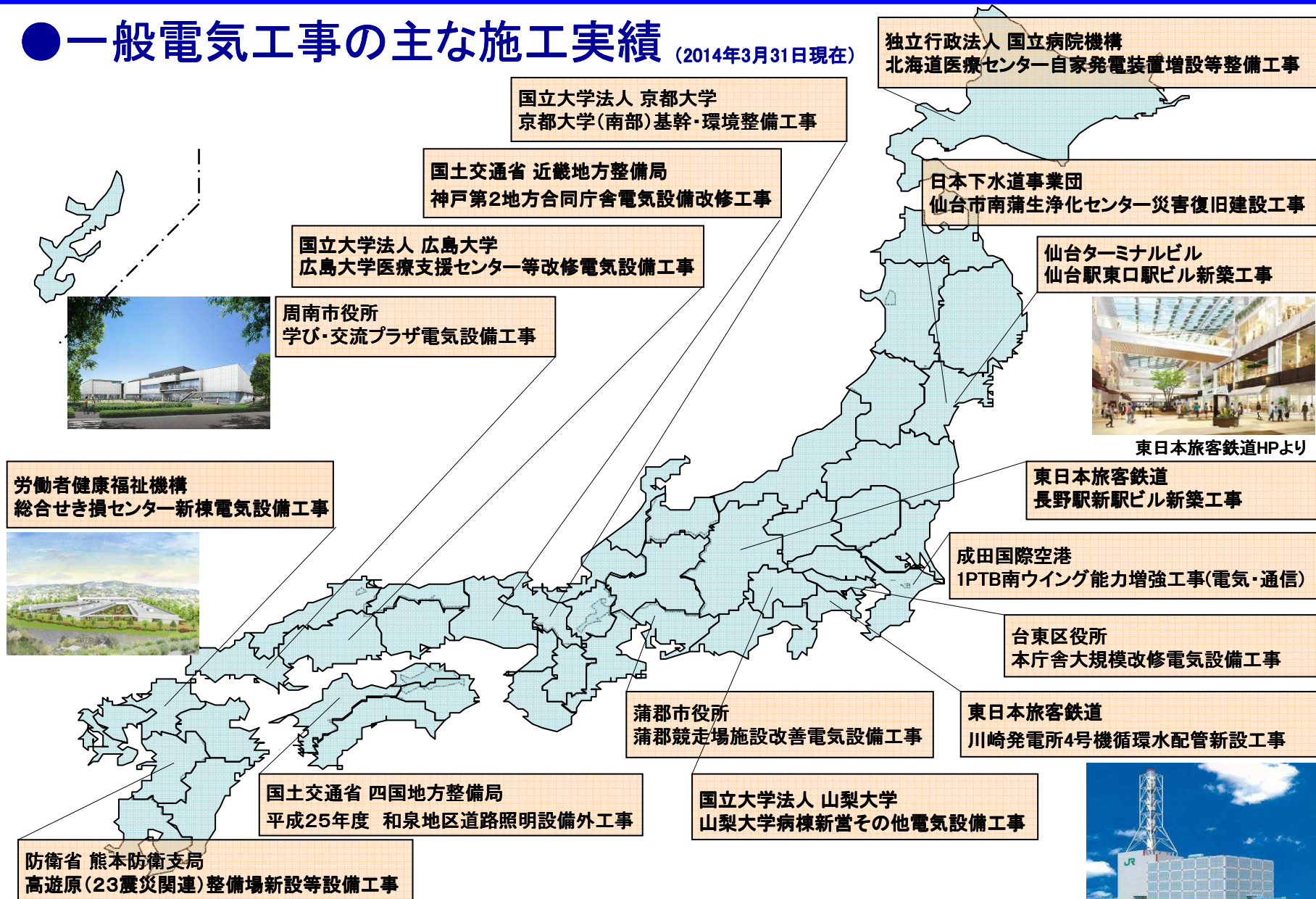


完成予想図 東日本旅客鉄道HPより
受注11億円

※受注は2014年3月期までの受注累計額
2014年3月期

一般電気工事の概況

●一般電気工事の主な施工実績 (2014年3月31日現在)



一般電気工事の概況

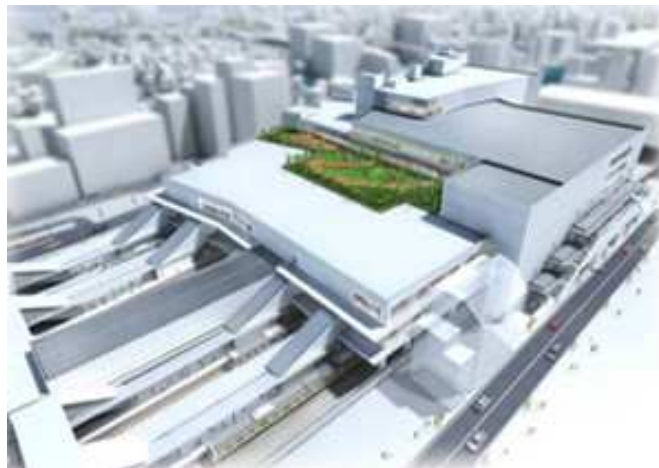
●大型プロジェクト工事に参画



都庁第二本庁舎電気設備改修工事
(東京都新宿区)
2020年9月完成予定



新宿駅新南口ビル(仮称)新築電気設備工事
(東京都新宿区)
2016年5月完成予定、東日本旅客鉄道プレス資料より

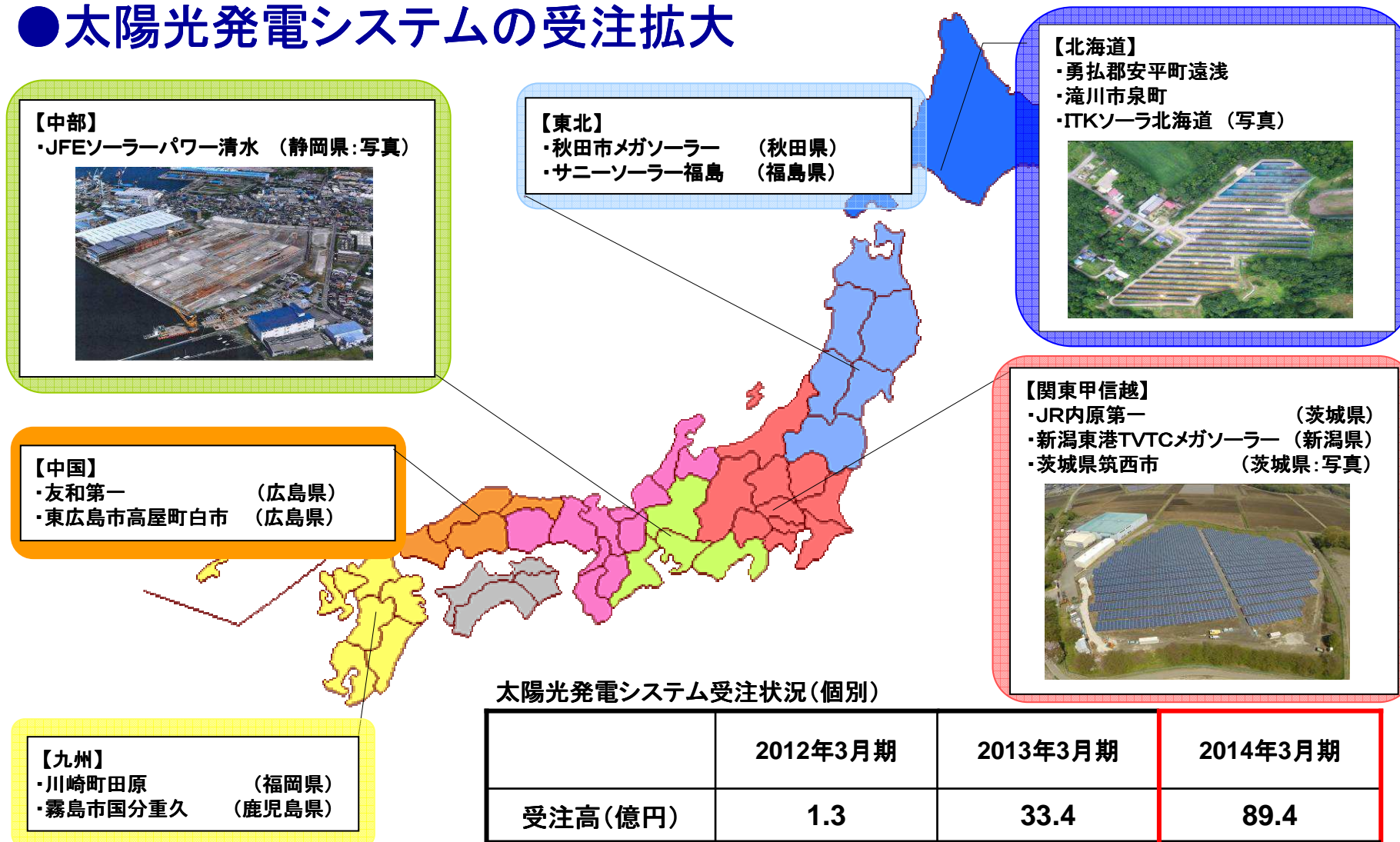


千葉駅改良・駅ビル建替工事
(千葉県千葉市)
2017年12月完成予定、東日本旅客鉄道HPより



東京大学医学部附属病院病棟新営電気設備工事
(東京都文京区)
2017年3月完成予定

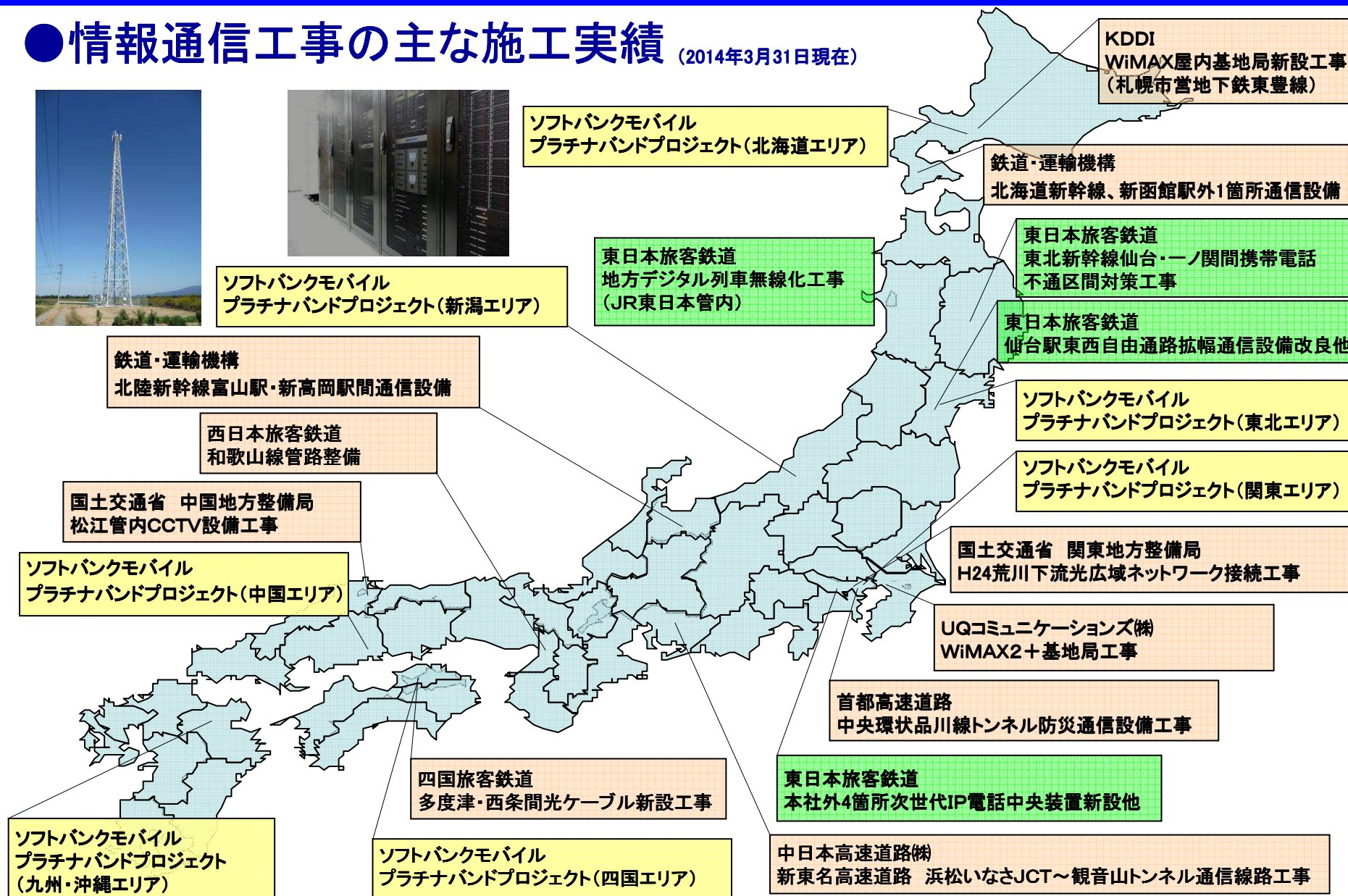
●太陽光発電システムの受注拡大



太陽光発電システム受注状況(個別)

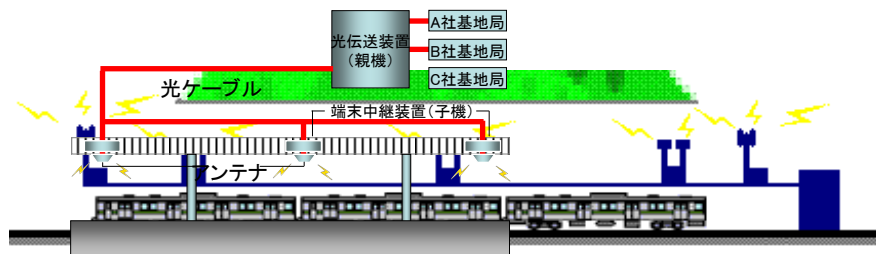
	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期
受注高(億円)	1.3	33.4	89.4
件数	5	16	50
発電規模(MW)	0.2	56.8	71.5

●情報通信工事の主な施工実績 (2014年3月31日現在)



●駅における携帯電話不感地 およびトラフィック対策

駅において急増する携帯電話のデータ通信量(トラフィック量)に対応すべく、JR東日本主要駅のトラフィック対策工事に調査・設計段階から参画し、順次施工中



●次世代WiMAX (WiMAX2+)基地局工事

超高速ブロードバンドサービスとなる次世代WiMAX (WiMAX2+)の基地局工事を受注し、順次施工中



UQコミュニケーションズプレス資料より

●ICTを活用した 駅構内共通ネットワーク

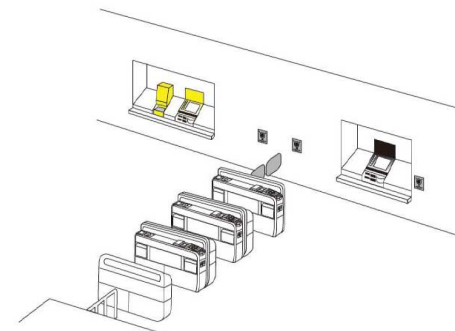
東京駅の公衆無線LAN工事を受注・完工、今後、山手線内全36駅でも同様のサービスを展開する計画があるため、受注に向け鋭意営業展開中



東日本旅客鉄道プレス資料より

●駅における遠隔操作システム

駅の利用客の少ない時間帯に、券売機、改札機、精算機等の操作および監視を遠隔で行うシステムを18駅受注し完成



東日本旅客鉄道プレス資料より

関連事業の概況

●社有資産を有効活用した 賃貸マンション・賃貸オフィス事業 ロータス博多の完成により 賃貸マンション300戸を突破

【2014年3月末現在】

ロータスマンション(賃貸)16棟(308戸)、入居率92%



ロータス高松(香川県高松市)
2013年9月完成



ロータス博多(福岡県福岡市)
2014年2月完成

●新規事業

オールインワン受注

会社社屋の用地取得から、
建築・設備一貫施工、
ビル総合管理まで実施



三誠電気(株)本社ビル(東京都)
2013年10月完成

●太陽光発電事業の運営

当初計画比で発電量が22%増加

全国の太陽光発電設備受注拡大に寄与

2014年度3月期発電実績(5ヶ月間)

当初見込492,338kWh → 実績601,588kWh

【事業の概要】

設置場所：北海道白老郡白老町

敷地面積：25,773m² 設備投資額：359百万円

発電規模：1,250kW 事業開始日：2013年11月1日



日本電設白老町川沿ソーラーファーム

●機械化施工の推進

【作業性向上のための着脱式作業台の開発】



新幹線用可動ブラケット等の取付け・取外しの作業性向上のため、20t口台車用の着脱式作業台を開発

【施工効率のよい建柱工法の開発】



電化柱を建てる際に、路盤への影響も少なく、掘削残土処理・コンクリート打設が不要となる杭基礎施工方法の開発を推進中

●低電圧回路チェッカーの改良

電気工事の現場で、屋内配線の各種チェックをおこなう装置
大幅な小型・軽量化に成功

【現行機種】

280W × 195D × 320H

約10Kg



【新型機種】

285W × 255D × 150H

約4Kg



特許出願中



左) 現行機種

右) 新型機種

■「日本電設3ヶ年経営計画2012」重点実施テーマ

「組織力向上による経営基盤の強化」・「人材の確保と育成による人間力向上」・「NDKグループの総合力向上」を着実に実施し、当計画の最終年度として経営目標の達成と、経営基盤の強化により持続的発展を目指す。

■2015年3月期各部門の主な取り組み

鉄道電気工事

全国公民鉄の新規事業者と新規業種(信号・通信)への参入、JR東日本への対応強化

一般電気工事

再生可能エネルギー関連工事(太陽光・風力・バイオマス発電)、空調衛生工事の受注拡大、協力会社の体制強化

情報通信工事

戦略的な営業展開によるネットワーク工事の受注拡大、モバイル工事の受注確保、施工体制の強化

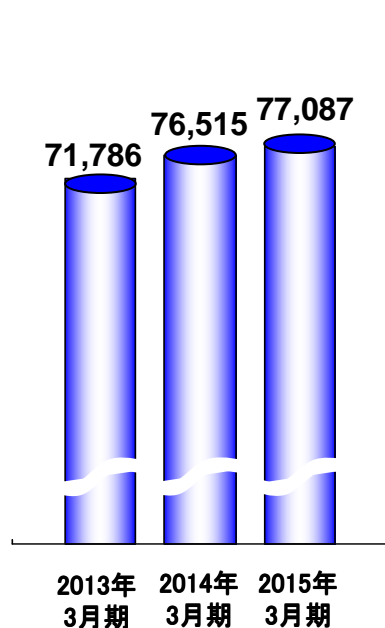
関連事業

賃貸マンション事業の拡大、新規事業の開拓と既存事業の収益拡大

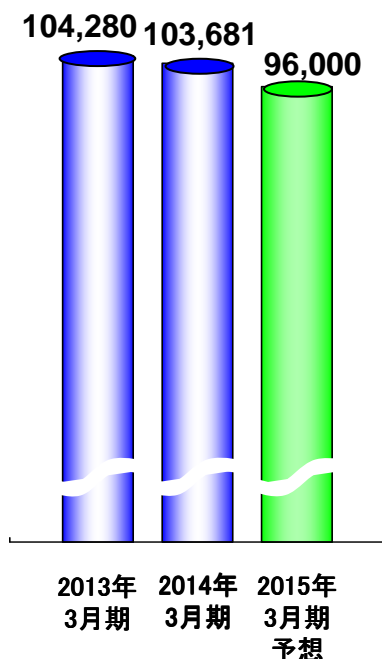
鉄道電気工事の予想

(単位:百万円)

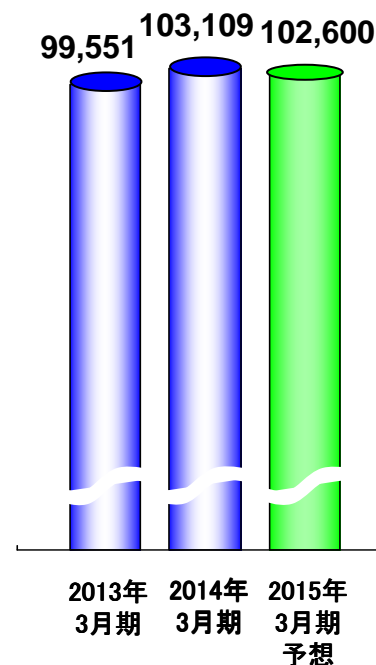
前期繰越工事高



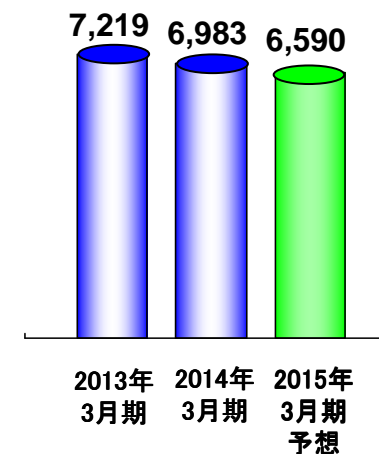
受注高



売上高



営業利益

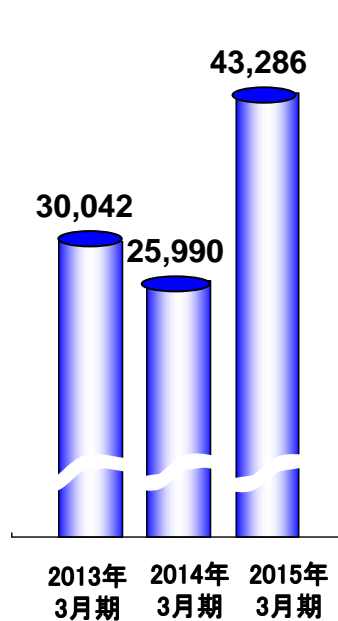


- 受 注 高 : 対前期比で減を予想もJR東日本発注工事は底堅く、堅調に推移。公民鉄事業者に対しても積極的に営業を展開し、受注を確保
- 売 上 高 : 受注減の予想も繰越工事の増加により、前期並みを予想
- 営 業 利 益 : 効率的な施工の推進により、前期並みを目指す

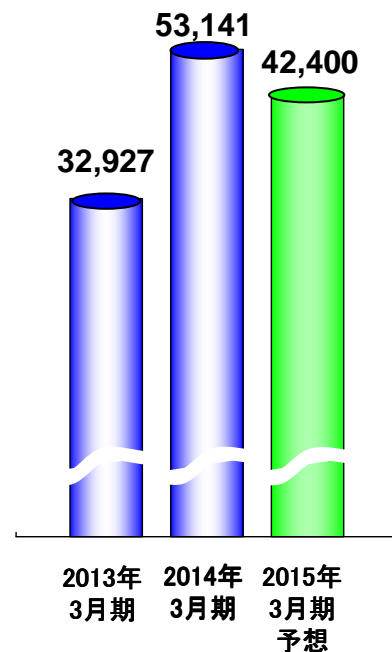
一般電気工事の予想

(単位:百万円)

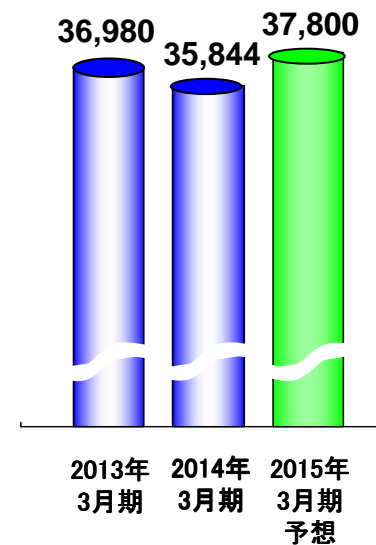
前期繰越工事高



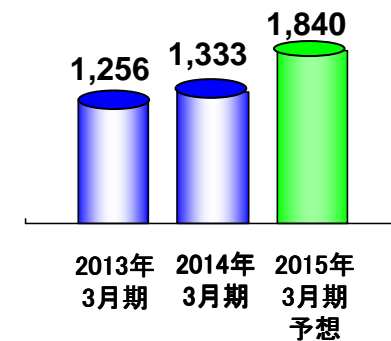
受注高



売上高



営業利益

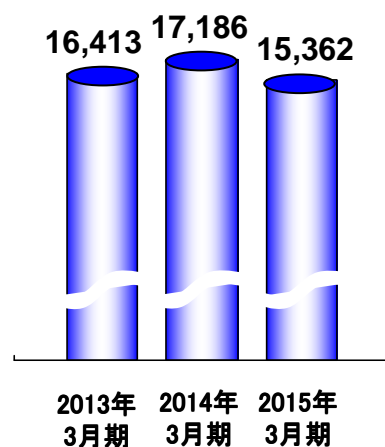


- 受 注 高 : 前期に大型工事や太陽光システムの受注が多数あったことから対前期比減を予想するが、受注環境の改善を背景に受注を確保
- 売 上 高 : 受注減の予想も繰越工事の増加により、対前期比増を予想
- 営業利益: 売上高増と工事採算性の向上により対前期比増を目指す

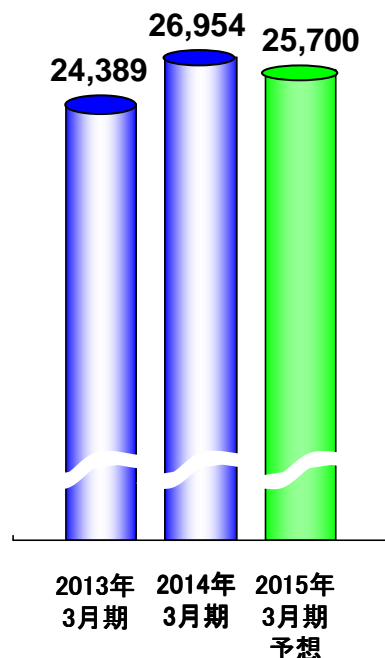
情報通信工事の予想

(単位:百万円)

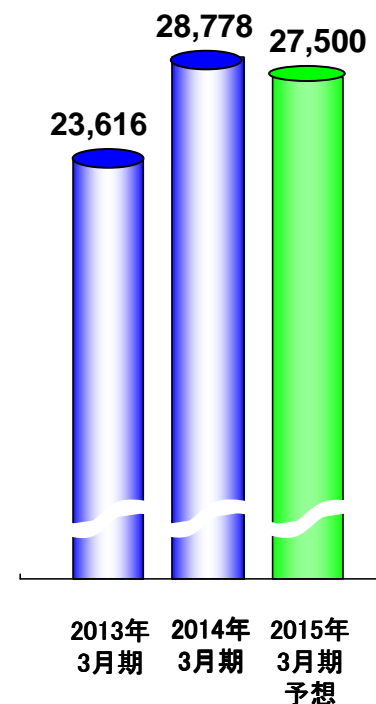
前期繰越工事高



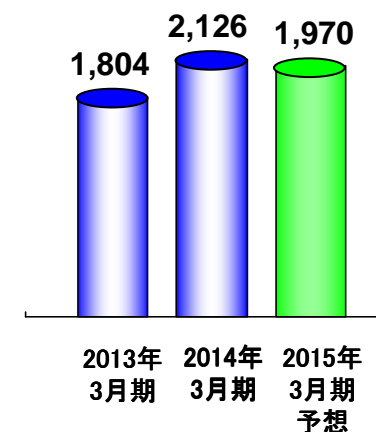
受注高



売上高



営業利益

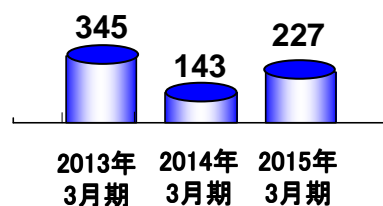


- 受 注 高 : 対前期比で減を予想するが、ネットワーク工事やモバイル工事の受注拡大に向け、積極的な営業を展開
- 売 上 高 : 繰越工事および受注高減の影響により、対前期比減を予想
- 営 業 利 益 : 売上高減に伴い減を予想するが、原価低減と効率的な施工の推進により利益確保を目指す

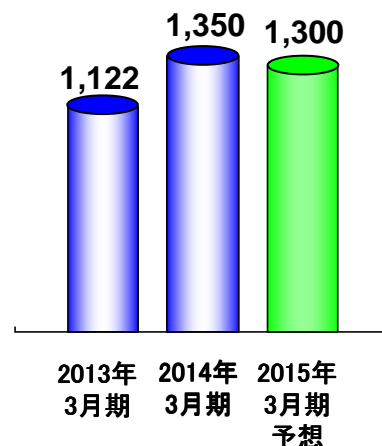
その他(関連事業等)の予想

(単位:百万円)

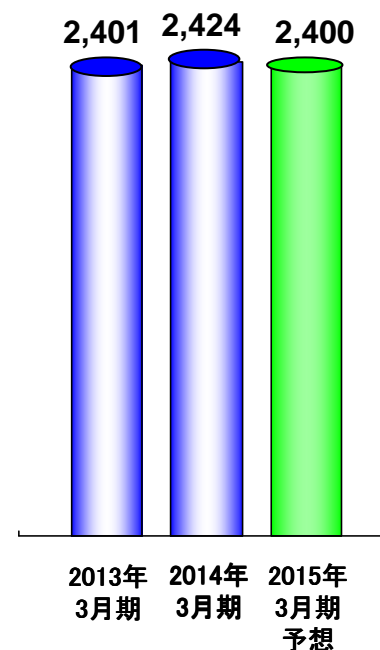
前期繰越工事高



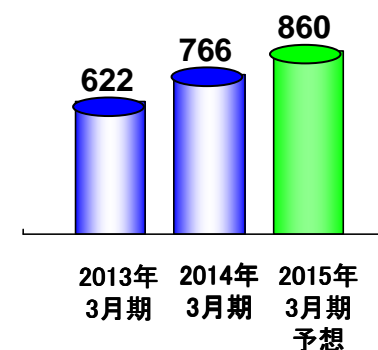
受注高



売上高



営業利益

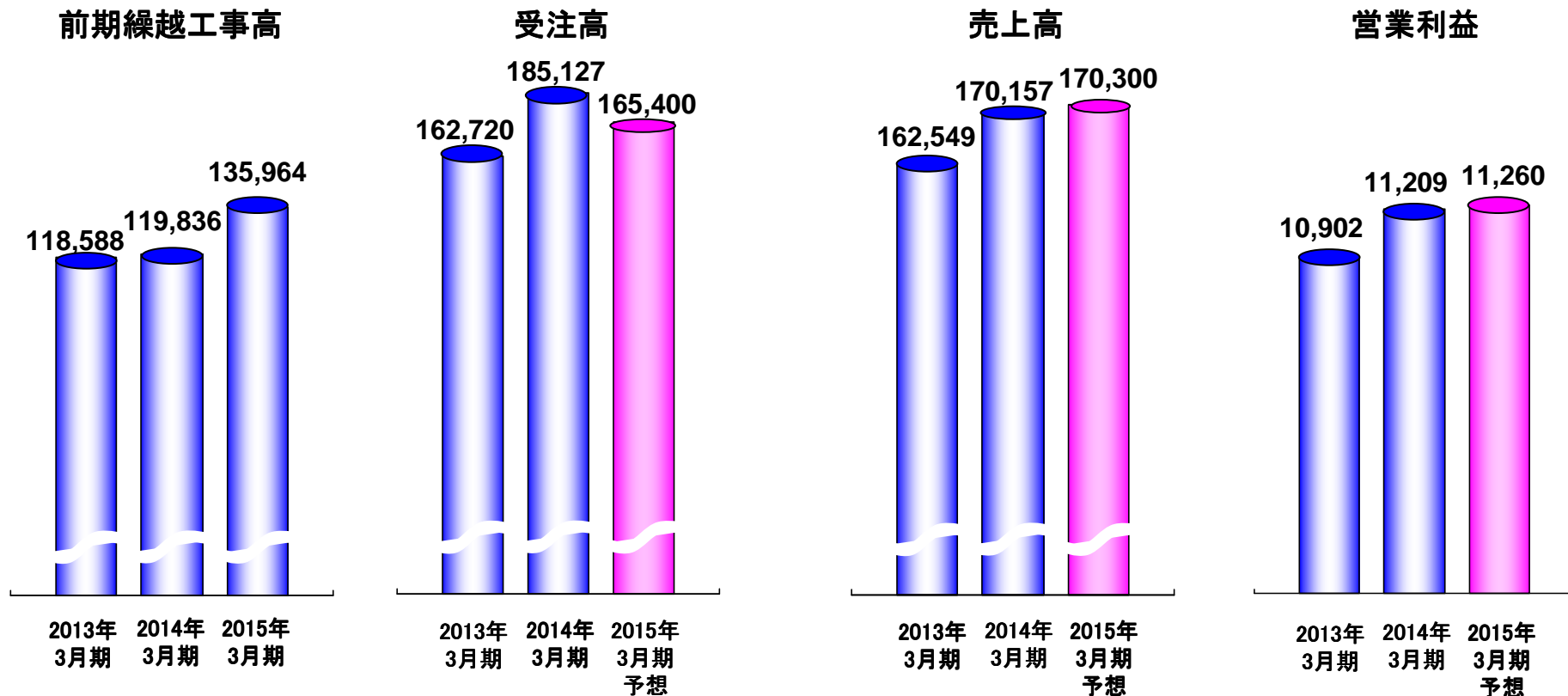


■ 売上高： 賃貸マンション事業の拡大、新規事業の開拓と既存事業の拡大により、収益拡大を目指す

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

2015年3月期業績予想

(単位:百万円)



■ 受 注 高 : 前期大幅増の反動により対前期比で減を予想

■ 売 上 高 : 繰越工事の増加により、対前期比増を目指す

■ 営業利益: 売上高増による利益確保と、原価低減等の諸施策を強力に推進することにより、対前期比増を目指す

2015年3月期業績予想

()は売上高比率 (単位:百万円)

	2014年3月期	2015年3月期予想	対前期比
前期繰越工事高	119,836	135,964	13.5% 16,127
受 注 高	185,127	165,400	▲10.7% ▲19,727
売 上 高	170,157	170,300	0.1% 142
次期繰越工事高	135,964	132,288	▲2.7% ▲3,676
営 業 利 益	(6.6%) 11,209	(6.6%) 11,260	— 50
経 常 利 益	(7.1%) 12,135	(7.2%) 12,250	0.1P 114
当 期 純 利 益	(3.9%) 6,697	(4.3%) 7,370	0.4P 672

「日本電設3ヶ年経営計画2012」の進捗状況

(単位: 億円)

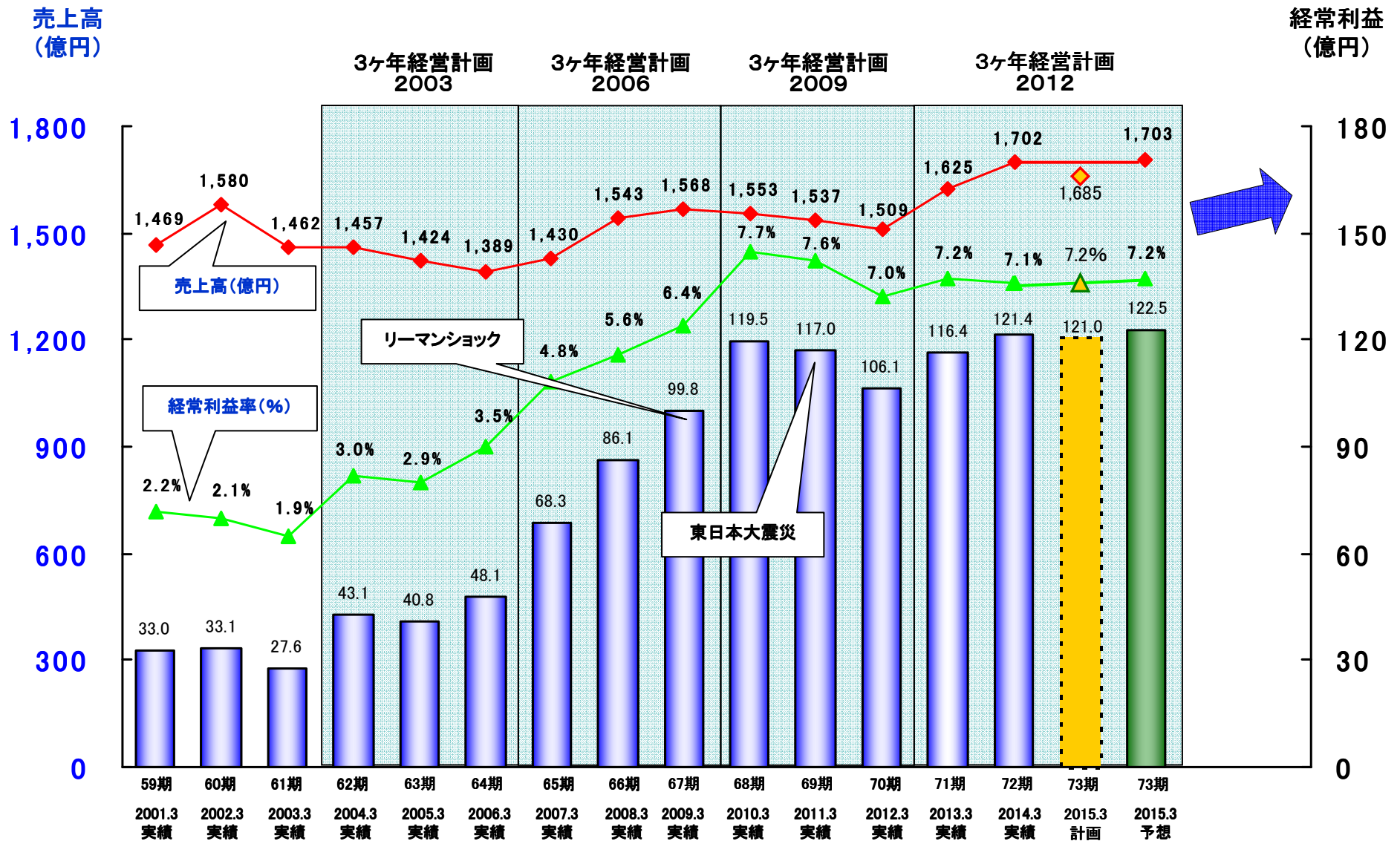
	2013年3月期		2014年3月期		2015年3月期	
	計画	実績	計画	実績	計画	予想
受 注 高	1,601	1,627	1,548	1,851	1,631	1,654
売 上 高	1,590	1,625	1,623	1,702	1,685	1,703
営 業 利 益	104	109	109	112	114	113
経 常 利 益	111	116	116	121	121	123
営 業 利 益 率	6.6%	6.7%	6.7%	6.6%	6.8%	6.6%
経 常 利 益 率	7.0%	7.2%	7.1%	7.1%	7.2%	7.2%

※2014年4月25日に公表した業績予想は、公表時点で入手している情報により作成したものです。今後の受注動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表します

※当社では、中期経営計画以外に単年度の経営計画を策定しており、2015年3月期の予想については、2014年3月期の業績等を考慮し策定しました。

表中、「計画」は中期経営計画を、「予想」は単年度の経営計画を指します

更なる発展を目指して



※当社では、中期経営計画以外に単年度の経営計画を策定しており、2015年3月期の予想については、2014年3月期の業績等を考慮し策定しました。
グラフ中、「計画」は中期経営計画を、「予想」は単年度の経営計画を指します。

本資料で記述しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後のさまざまなリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は本資料における予想と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

【お問い合わせ】
日本電設工業株式会社 広報部

〒110-8706 東京都台東区池之端1丁目2番23号
TEL: 03-3822-8825
FAX: 03-3822-8960
URL <http://www.densetsuko.co.jp/>